

AFP資格取得直後が最高のチャンス!

あなたもCFP®認定者!

TOPIC

CFP®資格とは?

問題冊子の持ち帰りが可能に!
この機会にぜひ、チャレンジください。

世界が認めるFPの頂点

CFP®資格は、北米、アジア、ヨーロッパ、オセアニアを中心に世界24カ国・地域(2016年3月現在)で導入されている「世界が認めるプロフェッショナルFPの証」です。国内ではNPO法人日本FP協会が資格認定する「FPの頂点」とも言える資格です。

CFP®資格取得のメリット

～CFP®認定者の声をピックアップ!～

信頼

- ・ お客様からの信頼が厚くなった <金融機関勤務>
- ・ 「CFP®の方に相談したい」というお客様からの要望があった<独立系FP>

自信

- ・ FPのプロとしてCFP®資格が必要なものであるとFP実務を通して実感している<証券会社勤務>

チャンス

- ・ セミナー講師や執筆の依頼などチャンスや仕事の幅が広がった <独立系FP>
- ・ 「CFP®認定者検索システム」(*1)に登録し、仕事の依頼が増えた<独立系FP>

*1「CFP®認定者検索システム」:相談希望者等が、協会のHPでCFP®認定者を検索できる仕組み

課目別合格率

CFP®試験課目別合格率(過去3回分)

課目ごとの合格率は30%～40%!

課目ごとの受験が可能!

課目	金融	不動産	ライフ・リタイア	リスク	タックス	相続
H27-2回	35%	37%	33%	40%	36%	38%
H27-1回	37%	38%	38%	37%	36%	39%
H26-2回	35%	40%	37%	34%	37%	38%

出題形式と配点

出題形式はマルチプルチョイス方式(四肢択一)。試験時間は各課目120分。

各課目の出題数は各50問、配点は1問2点の均一配点(100点満点)。

過去の試験問題・模範解答・合格ラインは、こちらをご覧ください。

協会ホームページ(<http://www.jafp.or.jp/>)の

「FP資格取得を目指す」>「CFP®資格を取得する」>「CFP®資格審査試験」>

「試験概要」>「試験問題・模範解答・合格ライン」をご参照ください。

CFP®に聞く「CFP®認定者を目指した理由」

CFP®資格取得の動機、取得のメリットの実体験談は、CFP®資格取得をめざすみなさまへ何よりのアドバイスになると思います。詳細は、こちらをご覧ください。

協会ホームページ(<http://www.jafp.or.jp/>)の

「FP資格取得を目指す」>「CFP®資格を取得する」>「CFP®認定者を目指した理由」をご参照ください。

課目の選び方

～まずは1課目から2課目、得意分野にチャレンジ

関連する課目を選択し、効率的に合格をめざす～

得意分野や業務に関連する課目は、AFP資格取得で学んだ知識を活かしやすいので、ブラッシュアップも兼ねて、CFP®試験にチャレンジしてはいかがでしょうか。

FPは包括的な知識が必要なため、試験課目が異なっても互いに関連する学習項目が多くあります。下記は平成27年度第2回の試験にお願いいただいた課目で、2課目の組合せ上位3つになります。

1位「タックスプランニング」 & 「相続・事業承継設計」

2位「ライフプランニング・リタイアメントプランニング」 & 「リスクと保険」

3位「不動産運用設計」 & 「相続・事業承継設計」

学習方法の例

～合格体験談より～

【学習の進め方】

〔独学編〕

使用教材

FPテキスト・過去問題集(3回分)
(*2)

STEP 1

まずはFPテキスト + 過去問題集(3回分)を徹底的に制覇(頻出テーマが分かる)

STEP 2

頻出テーマ、時間配分、不足している知識確認(弱いテーマのみに時間を集中!)

STEP 3

間違えた問題だけを再度解く
⇒間違えた問題の確認と考え方の理解
⇒間違えた問題だけ上記繰り返し(正解するまで)

*2 FPテキスト・過去問題集の購入方法につきましては、協会ホームページ (<http://www.jafp.or.jp/>) トップページ下部の「書籍の購入・小冊子の申込み」をご覧ください。

〔認定教育機関の講座活用編〕

認定教育機関でCFP®試験受験対策講座を行っています。

継続教育単位の取得や苦手科目だけの受講も可能ですので、活用してみてもはいかがでしょうか。

※ CFP®試験受験対策講座は、「Myページ」(<https://members.jafp.or.jp/>)内の「CFP®になる」>「CFP®試験対策講座」にて詳しくご覧いただけます。

【学習時間】

～休日と空き時間を活用し、学習時間を確保！～

〔休日の時間を活用〕

- ・休日に講座を受講
- ・休日に時間を決めて学習


〔空き時間を活用〕

- ・往復の通勤時間を利用
- ・出勤前の朝30分、就寝前の夜30分で学習
- ・空き時間の5分でテキストを読み込む
- ・始業前15分で時事問題対策(新聞やネットで役立つ情報をストック)
- ・お昼休みの30分を活用

お問い合わせ

日本FP協会 試験業務部

Tel: 03-5403-9900(受付時間9:00～17:30<土・日・祝日は除く>)

 およびCFP®、CERTIFIED FINANCIAL PLANNER®、サーティファイド ファイナンシャル プランナー®は、米国外においてはFinancial Planning Standards Board Ltd. (FPSB) の登録商標です。